

福田市長が武井神奈川県副知事に要請書を手交しました

令和5年度の県の予算編成に対し、要請事項を冊子にまとめ、福田市長が武井神奈川県副知事を訪問し要請活動を行いました。

令和4年12月13日（火）16時45分～17時00分

市長からは、「県と市の役割分担や、税負担の公平性などの観点から要請事項をとりまとめている。」「一般市との補助率格差については、県民たる市民に対して説明していく必要がある。早急に格差是正に取り組んでいただきたい。」「拠点地区等の整備について、県域への波及効果も踏まえ、ふさわしい補助内容としていただきたい。」など、要請内容の説明を行いました。

副知事からは、「補助率の格差は課題として認識している。財源確保の問題も含めて検討してまいりたい。」「小児医療費助成制度の全国統一制度の創設や、新型コロナ対策に関する権限・財源の課題等について、引き続き、市町村と連携しながら対応するとともに、国に対して求めてまいりたい。」との発言がありました。

要 請 事 項

- 県単独補助事業における補助基準の格差是正等について【3指定都市共通項目】
- 新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制等について
- 令和元年東日本台風による浸水被害等を踏まえた
一級河川（県管理）の治水対策の推進について
- 拠点地区等の整備について

その他11項目

《神奈川県庁で手交》



【 問合せ 】

川崎市財政局財政部資金課 土浜
電話 044-200-2187